

<b>50018</b>		<b>カウンセリングⅠ（生徒指導含む）</b> Counseling I (Including Students Guidance)		3年次～ 前期 2単位																
担当者	永原 伸彦	履修可能学科	E C F																	
		関連資格	教職必（E・C・F）																	
サブタイトル	カウンセリングとは何か																			
授業内容 ねらい	<p>カウンセリングの基本的な考え方について学びます。まず、自分が相手にどう対応してもらい、どう支えてもらったとき、「心理的に援助された」と感じるのか。心理的に支えられ、援助されることによって、人はどのように変化し成長するのか。これらのことを、一人ひとりが自分の経験をもとに振り返ってみましょう。</p> <p>その上で、来談者中心療法や体験過程療法、遊戯療法やグループ療法などを事例に即しながら学んでいきます。</p> <p>さらに、「不登校」などの学校場面で生じるカウンセリング事例について実践的に検討していきます。その際、生徒本人や保護者に対してどのように接していったらよいのか、教師・カウンセラー・学校医などのスタッフ間の連携はいかにあるべきかを具体的に考えていきます。</p> <p>また、カウンセリングを生徒指導にどのように反映させるかについても触れてみます。</p>																			
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1. カウンセリングとは</td> <td>9. グループ・アプローチの理論と実践</td> </tr> <tr> <td>2. カウンセリングにおける態度と技術</td> <td>10. カウンセリング技法の実践的検討</td> </tr> <tr> <td>3. 「人格の変容」とカウンセリング</td> <td>11. 中学生とのカウンセリングの実際</td> </tr> <tr> <td>4. 来談者中心療法の理論と実践</td> <td>12. 高校生とのカウンセリングの実際</td> </tr> <tr> <td>5. 体験過程療法とフォーカシング</td> <td>13. 学校場面におけるカウンセリング</td> </tr> <tr> <td>6. 行動療法の理論と実践</td> <td>14. 生徒指導とカウンセリング</td> </tr> <tr> <td>7. 精神分析療法の理論と実践</td> <td>15. カウンセリングにおける「連携」の在り方</td> </tr> <tr> <td>8. 遊戯療法の理論と実践</td> <td></td> </tr> </table>				1. カウンセリングとは	9. グループ・アプローチの理論と実践	2. カウンセリングにおける態度と技術	10. カウンセリング技法の実践的検討	3. 「人格の変容」とカウンセリング	11. 中学生とのカウンセリングの実際	4. 来談者中心療法の理論と実践	12. 高校生とのカウンセリングの実際	5. 体験過程療法とフォーカシング	13. 学校場面におけるカウンセリング	6. 行動療法の理論と実践	14. 生徒指導とカウンセリング	7. 精神分析療法の理論と実践	15. カウンセリングにおける「連携」の在り方	8. 遊戯療法の理論と実践	
1. カウンセリングとは	9. グループ・アプローチの理論と実践																			
2. カウンセリングにおける態度と技術	10. カウンセリング技法の実践的検討																			
3. 「人格の変容」とカウンセリング	11. 中学生とのカウンセリングの実際																			
4. 来談者中心療法の理論と実践	12. 高校生とのカウンセリングの実際																			
5. 体験過程療法とフォーカシング	13. 学校場面におけるカウンセリング																			
6. 行動療法の理論と実践	14. 生徒指導とカウンセリング																			
7. 精神分析療法の理論と実践	15. カウンセリングにおける「連携」の在り方																			
8. 遊戯療法の理論と実践																				
教科書 参考書	その都度知らせます。																			
評価方法	テスト及び平常点																			
事前準備学習 履修条件等																				